

<ピアサポーターによる『県大ライフサポートマップ』制作！！>  
 <新たな“マップ”と“カード”を製作した3つの理由 >

1. 広島大学では、ピアサポートの活動時間や場所が書かれたカードを制作し、配布していた。
2. 春に制作した「MIYANOmap」が好評
3. 「どこにどのような店があるのか分からない」「こんなときはどこに行けばいいの」などといった生活関連情報を保持する必要性。

<活動内容～ 1. 宮野周辺の店の情報収集～>

- 生活関連情報の確認
- 「MIYANOmap」の制作以降、宮野周辺で新しく出来た生活関連施設はないか調査

<活動内容～ 2 利用頻度の見直し・情報の絞り込み～>

<反省>宮野地域にある店を全て取り上げ、またそれらの詳しい情報も、全て地図上に記載

するという形をとっていた。

- 「学生が生活する」という視点で地図を作成するということを重視
- ピアサポーターが生活関連の利用頻度の見直し・絞り込みを行っていききました。

<活動内容～ 3. 口コミやお得情報などの収集～>

- 使用頻度の高い店や、店に関する情報や感想などを、ピアサポーター内で情報収集。
- それを“先輩の口コミ！”としてパンフレット内に新たにページを作成しました。

<活動内容～ 4. “マップ”と“ピアカード”のデザイン・編集～ >

- “マップ”と“ピアカード”のデザインや編集は、より見やすく、新入生に興味を持って活用してもらえるよう、工夫を凝らして考えていききました。

<タイトル「宮野っちよる!？」 >

- 山口弁で「～している？」という意味を「～しちよる？」と表します。
- 「宮野っちよる＝宮野を満喫してる？」という意味合いで考えました。

<新しく加えた特徴>

1. 全ての店・施設を地図に載せるのではなく、宮野で生活していく中で、利用頻度の高い店を掲載する。
2. ピアサポーターの店に関する口コミを加える。
3. カラー・イラストの使用で、見やすく、使いやすいデザインにする。

<成果>

- “マップ”と“ピアカード”は、2月に完成予定。平成10年度新入生全体に配布。
- 日頃の活動やオープンキャンパスで配布し、多くの学生に活用してもらえるようにしていきたいと考えている。
- マップには“ピアサポーターの視点”を多く取り込んだので、ピアサポートをより多くの方に利用してもらえるようになることも期待。

<おわりに～今後の展望～>

1. 今後は、学生全体から情報収集を行う
2. 地域の中に出て行き、宮野に住む人とのふれあいも重視した内容を取り込む
3. 「支えあいの風土」を築いていくことがピアサポート活動の最終目標

<収支報告>

	配布額	80,000 円
支出内訳	印刷代	(70,000 円)
	材料費	3,380 円
	文房具費	1,674 円
	試作のためのコピー費	1,880 円
	支出合計	76,934 円
	残金	3,066 円

